

「水」と「緑」と「歴史」のまちは、
住めばとことん奥深い。



土浦市イメージキャラクターつちまる

つちうら暮らし

tsuchiura-life '17-'18



つちうらで遊ぶ四季！



【巻頭特集】

「住んで、遊ぶ。土浦は子育てパラダイス！」

恵まれた地域資源を有する土浦市は、年間を通して子どもたちが楽しめるスポットがたくさん！
遠出は不要。住みながら遊び、学べる土浦市の魅力を季節ごとにご紹介します。



◆乙戸沼公園

沼を囲む桜が有名。自然の宝庫で、多くの渡り鳥が飛来するバードウォッチングのメッカでもあります。ダイナミックに遊ぶ遊具や釣りを楽しむ家族連れで季節を問わず賑わっています。



◆亀城公園

昔日の土浦城の面影を伝える貴重な歴史遺産。広々とした芝生広場には鉄棒などの遊具もありのんびりと楽しめます。桜の季節には堀周りの桜が見事に咲き誇る桜の名所としても有名。子どもたちに人気のスパー戦隊ロケ地にも採用されました。



◆霞ヶ浦総合公園

約3万本もの色とりどりのチューリップが咲き競う様は壮观。公園のシンボルでもあるオランダ型風車からは360度ぐるりと美しい光景を見渡せます。



住遊
近接

つちうらで遊びつくせ！
春夏秋冬



◆果物狩り

市内には梨や柿、ぶどう、いちご狩りができる果樹園があります。身近で果物狩りができることは食育にも繋がり、何より旬の味覚を親子で味わえる喜びがあります。



春



「桜が咲き誇り、大地の恵みを感じる春」

歴史ある街にひな人形が飾られると、土浦の春の到来です。土浦市内には公園や川沿いなど数多くの桜スポットがあり、桜まつり会期中にはぼんぼりや提灯などでライトアップされた桜が街に彩りを添えます。また、例年4月中旬に開催される国内屈指のマラソン大会「かすみがうらマラソン」は日本陸上競技連盟公認大会、国際陸上競技連盟公認コース、国際パラリンピック委員会公認大会、沿道の声援は参加者に好評で、大規模ながらも温かさが感じられる大会として有名です。



土浦市民ウォークラリー大会

設定されたチェックポイントを通り、課題を解きながらゴールを目指す屋外コミュニケーションゲーム。歴史などを学びながら町探検を楽しめます。



かすみがうらマラソン 兼国際盲人マラソン

約2万5千人が霞ヶ浦周辺を駆け抜ける国内屈指のマラソン大会。発着地点の川口運動公園は露店が並び、さながら祭りのような賑わいで、沿道では多くの子どもたちがランナーを応援します。



流鏝馬まつり

日本三大山王流鏝馬の一つに数えられ、大猿退治の伝説にまつわる祭事。古式ゆかしい行事は勇壮そのものです。「人身御供」では地域の子どもたちが元気に走り抜けます。



土浦の雛まつり

明治時代のひな人形やつるし雛など多彩な雛飾りで彩られます。日本一の生産量を誇るれんこん(蓮)を使った土浦ならではの雛人形「霞蓮雛人形」も展示。江戸末期の蔵と調和したタイムスリップ体験が家族連れに人気。



◆ 観光帆引き船

夏から秋にかけて、真っ白な帆を張り湖上を進む姿は圧巻。その情緒ある眺めは訪れる人びとを楽しませてくれます。次世代へ受け継いでいきたい茨城を代表する景色です。



◆ かすみがうら遊覧船

湖面積で国内2位を誇る霞ヶ浦の周遊を家族で楽しむことができます。湖上から眺める名峰筑波山、天候次第では日光連山や富士山をも望むことができ、10~4月にはカモメの群れの追従も人気です。



◆ マリンスポーツ

霞ヶ浦はマリンスポーツのメッカとしても知られています。カヌーやヨット、アクセスディンギーなどを家族で楽しむことができます。



茨城県立 中央青年の家 イベント



筑波山のすそ野にある青少年教育施設。豊かな自然環境を活かし、サマーキャンプや農作物体験など、親子で自然に親しめるイベントが行われています。



◆ 上高津貝塚 ふるさと歴史の広場

国指定史跡となっている縄文時代の遺跡、上高津貝塚が保存・展示されています。広場に復元されている竪穴住居などからは当時の暮らしぶりを伺い知れ、親子で遊びながら歴史に触れることができます。



夏



◆ 水郷プール

霞ヶ浦総合公園の敷地内にある市民プールは、多くの家族で賑わう人気のレジャースポット。流れるプールや25mプールのほかに、大迫力のウォータースライダーも。ちびっ子プールは、春・秋にも遊べる水遊びスペースとして無料で一般開放されます。

湖面積国内第2位の霞ヶ浦に雄大な帆引き船が帆を張る姿が、土浦に夏を告げます。湖畔を吹く風は真夏でもどこか涼しく、多様なウォータレジャーを楽しめるのもこの季節ならではの。2016年にリニューアルオープンした水郷プールは市内外から多くの家族連れが訪れる夏休みのレジャースポットで、清潔で開放的な施設が幅広い年代に人気です。夏休みには、親子で縄文時代後期・晩期の遺跡で古き時代に思いを馳せながら歴史を辿る自由研究もおすすめです。

「霞ヶ浦に、水郷プール。
暑さを水で癒やす夏」



恵まれた地域資源を有する土浦市は、年間を通して子どもたちが楽しめるスポットがたくさん！
遠出は不要。住みながら遊び、学べる土浦市の魅力を季節ごとに紹介します。

「住んで、遊ぶ。土浦は子育てパラダイス！」



◆土浦全国 花火競技大会

全国の花火師が集結して毎年秋に開催され、日本三大花火大会及び三大競技花火大会のひとつに数えられます。職人の技巧を凝らした美しく、圧巻の花火大会は世代を超えて楽しまれています。



◆茨城県霞ヶ浦 環境科学センター

霞ヶ浦に関する歴史や研究などに触れることができる施設として子どもから大人まで利用されています。霞ヶ浦やその流域に生息する生き物の観察会や顕微鏡を使った実験を通して楽しみながら環境問題に触れるきっかけの場にもなっています。



秋

「にぎわいと スポーツと学びの秋」

全国の花火師が腕を競う「土浦全国花火競技会」は、約70万人の来場者で賑わう土浦市の秋の風物詩。夜空に咲く大輪の花を自宅から眺めることができるのは住民ならではの特権です。また、体を動かしたくなる季節に手軽にサイクリングができる自転車道が2016年に開通。県内14市町村にまたがるフラットなコースは親子でのサイクリングに最適です。のんびりと会話を楽しみながら、点在する農産物直売所に立ち寄って季節の恵みを味わったり、自然の雄大さを感じられるのも爽やかな季節ならではの楽しみです。



こどもまつり

ヨーヨー釣りやスーパーボールすくい、昔懐かしい遊びなど「子どものお小遣い」で楽しめるイベントがたくさん！露店が並び、家族でのんびり楽しめるイベントです。



つくば霞ヶ浦 りんりんロード

霞ヶ浦沿岸や筑波山麓を通る全長約180kmのサイクリングロードで、豊かな自然を感じながらサイクリングを満喫できます。土浦駅にはサイクルステーションもあり、サイクリング拠点としての設備も充実しています。



冬

春夏秋冬

つちうらで遊びつくせ!

遊接
住近



◆こどもランド

乳幼児から無料で遊べる市の施設。明るく清潔な室内に遊具や絵本などが備えられ、天候に関わらず親子で楽しく過ごすことができます。授乳室やオムツ替えスペース、食事ができるスペースも。日替わりで手遊びや歌遊び、工作などのイベントがあり、専門のスタッフが常駐しているので育児相談やママ同士の情報交換の場にもなっています。



身が引き締まるような寒い季節ならでは水の恵み「わかさぎ」。自分で釣った魚を食べる贅沢を身近で味わえる幸せは、水のある暮らしならではの醍醐味です。親子で健脚を競う「土浦マラソン大会」や澄んだ空気に光が映える「水郷桜イルミネーション」など、外出がおっくうになりがちな季節もわくわくする催しが用意されています。寒さが厳しい季節でも元氣いっぱいのおちび子には、室内で思い切り体を動かせる土浦市営のこどもランドが人気です。

「伝統行事と

イルミネーション。

光に満ちる冬」



◆わかさぎ釣り

土浦港などで、親子で楽しめるレジャー。うまく群れに当たると数時間で100匹以上の釣果があるため、週末には多くの人が釣り糸をたれています。天ぷらやフライで丸のまま食べられる手軽さも人気。



土浦郷土かるた大会

土浦の歴史や文化、産業などが楽しく学べる市独自のかるたを使った、小学生のかるた大会。各小学校地区を勝ち抜いた代表による中央大会は、毎年熱戦が繰り広げられます。



土浦マラソン大会

小学生から参加できるマラソン大会。学年や年齢に応じて1 km、2 km、3 km、5 kmと気軽に参加できることから、多くの参加者が健脚を競います。



◆水郷桜イルミネーション

約21万球ものLEDを使用したオリジナルのイルミネーションが冬の霞ヶ浦総合公園を彩る土浦の冬の風物詩。帆引き船や蓮の花、花火など土浦の地域資源をモチーフにした電飾もあり、期間中は温かい飲み物やクレープなどキッチンカーの出店も。





子育て支援センターさくらんぼ。この日は1歳未満の10家族が集まり、読み聞かせや手遊び歌などを楽しんだ



子育てひろば

保育所や児童館、子育て支援センターでは、小さい子どもを持つパパ、ママに向けた施設開放や読み聞かせ、工作、手遊び、エアロビクスなどさまざまな催しを無料、もしくは格安で開催しており、多くの親子連れがアットホームな雰囲気の中で楽しいひとときを過ごしています。



職員が子どもを見ている間に、カレンダー作り。束の間でも子どもと離れることでリフレッシュできる

公民館に出張して行われる「親子ふれあい教室」。公民館ならではの広いホールを使ったダイナミックな遊びに子どもたちは大喜び



土浦市イメージキャラクターつちまる

【子育て支援コンシェルジュ】

妊娠中から子育て中の方まで、さまざまな悩み事や困り事を解決できるよう、必要な情報や適切な支援機関をご紹介します。
気軽に相談できる窓口があることで、安心して子育てができますと人気です。

※ご相談は市役所こども福祉課まで

子育て安心♪ふれあいの町 つちうらの子育て支援エトセトラ。

土浦市では、子育てに関するさまざまなイベント開催や情報発信にきめ細かく取り組んでいます。
ここでは、その一部をご紹介します。土浦市で育つ子どもたちを、多角的にサポートしています。



ウェブサイト「ママフレ」

子育て中の家族に出産や保育・手当支給などの子育て支援に関する各種行政サービスを総合的に案内するサイト。
「分かりやすく」「探しやすい」サイトで、スマートフォンにも対応しています。



子育て支援ガイドブック

市の子育て支援施策や手当、乳幼児の健康診査など関連情報を網羅。乳幼児の予防接種の時期や医療機関の連絡先なども掲載されています。



こどもランド



JR土浦駅前のビルにある市営の室内広場。600㎡の広々としたスペースに図書・学習コーナー、工作コーナーのほかプレイゾーンには安全な遊具があり、乳児でも楽しめる人気スペースです。

つちうら暮らし、大公開！

土浦市の暮らしを、市内在住の男性・女性に紹介してもらおう
「つちうら暮らし、大公開」。

いずれも子育て中の6人に、女性視点、男性視点での
土浦を紹介してもらいました。



新鮮野菜を手軽に入手♪

夫の転勤で半年前から土浦市で暮らしています。結婚後に東京都、千葉県と居を移してきましたが、どこよりも新鮮野菜が手軽に安く手に入ることに驚きました。また、大きな公園など子どもが伸び伸びと遊べる場が多くて、休日には家族でのんびりと過ごしています。特に水郷公園の冬のイルミネーションは素晴らしく、遠出せずとも豊かな時間を楽しむことができる街だと感じています。実はこちらに引っ越してすぐに妊娠が分かったのですが、産院もすぐに決まり安心して妊娠期間を過ごすことができました。

星野 奈緒美さん (29)

土浦歴 半年

夫と長女 (2歳) の3人家族

女性視点



地場産の新鮮野菜が安価で手に入るのも魅力 (JA 土浦・サンフレッシュ土浦店)

大小さまざまな公園が点在し、子育て中の家族でにぎわっています。





高橋 真理子さん (32)
 土浦歴 6 年
 夫と長女 (4 歳)、長男 (2 歳) の
 4 人家族

女性視点

歴史ある街の重厚感が魅力

結婚を機に夫の実家がある土浦で生活を始めました。夫は数年ごとに転勤がありますが、現在は隣市に車通勤。その前は JR 土浦駅を利用して電車通勤をしていました。土浦駅は始発も多く特急も停車するので通勤はもちろん家族で電車を利用するのともとても便利です。利便性の高さと歴史が共存しているのも土浦市の魅力で、山車やみこしが練り歩き、祭囃子が響き渡る「土浦祇園祭」はその規模に圧倒されました。蔵など古い建物が随所に残る街並みで子育てすることは、ゆったりとした安心感があります。



女性視点

三好 迪代さん (32)
 土浦歴 3 年
 夫と長女 (4 歳)、次女 (2 歳)、
 長男 (1 歳) の 5 人家族

イベントが多く毎日充実

夫が実家の家業を次ぐため、3 年前に東京から越してきました。長女は市内の私立幼稚園に通っていますが、教育方針がさまざまな私立幼稚園がたくさんあるので選択肢が多くぜひいたくな園選びができました。平日は次女、長男と過ごしていますが、自宅から徒歩で行ける市営の「こどもランド」にほぼ毎日通っています。室内で天候に左右されずに子どもたちが安全に遊ぶことができ、日替わりで小さなイベントを開催しているので親子連れにはうれしい施設！駅前でもさまざまなイベントがあるので毎日楽しく過ごしています。

[上] 土浦駅は改修工事が進み、さらに利便性と安全性が高まります
 [下] JR 常磐線は、2015 年に上野から品川に延伸され通勤・通学・レジャーの足としてさらに便利に



江戸時代後期の呉服店を改装した蔵「土浦まちかど蔵 大徳」など、古き良き時代の重厚感ある街並みが保存されています



大型店舗が多くて買い物が便利

結婚を機に、隣の石岡市から妻の実家がある土浦市に越してきました。都会すぎず、田舎すぎず、交通の便が良く、子育て中の家族にはとても良い場所だと感じています。買い物に関しては大型店舗が多いので、1カ所で事足りることが多く幼い子を持つ私たちにはとても便利。子連れでもゆっくりとショッピングを楽しむことができます。また、市内にある「土浦地方卸売市場」では月に2回ほど開放日があり、通常は業者さんしか入れない市場で新鮮な海や山の幸を安く手に入れることができ重宝しています。地場産の肉や野菜がとても美味しく、「レストラン中台」など有名店でのお食事はもちろん日常の食卓も賑やかです。

高橋勇介さん (33)
土浦歴3年

妻と長女 (1歳) の3人家族

男性視点



男性視点

渡辺 勲さん (46)
土浦歴46年

妻と長女 (14歳)、長男 (12歳)、
次女 (10歳)、次男 (8歳) の6人家族

全国でも有名なイベントが誇り

土浦市に生まれ、現在の場所には私が5歳の頃から住んでおり、結婚後に家を見て替えました。自然に恵まれ、交通手段が整っているこの地を離れることは考えられません。医療費の補助が中学生まであるので、子どもが多い我が家はとても助かります。毎年「かすみがうらマラソン」には私と妻が挑戦し、子どもたちが出場できる「土浦マラソン大会」も子どもたちと一緒に出場し続けています。身近にスポーツ環境が整っているのも、さまざまな大会に気軽に参加できるのもありがたいですね。花火競技会など名だたるイベントがあるのも誇らしく思います。



土浦全国花火競技大会やかすみがうらマラソンなど、全国に名をとどろかすイベントも魅力です



上甲 聖士さん (34)
土浦歴 4 年

妻と長女 (6 歳)、長男 (2 歳) の
4 人家族

男性視点

子育て環境が充実

愛媛県から九州の大学に進学し、就職で茨城に。職場近くに家を建てようと周辺地域をリサーチした結果、子育て環境がもっとも良いと感じた土浦市に居を構えました。自宅は比較的新しい新興住宅街ですが、落ち着いた静かな住環境に加えて学校や病院も近くとても暮らしやすいです。驚いたのは、小学校入学に際して市からランドセルが配布されること。購入するとかなり高額なので、子育て世代にはとてもありがたい制度です。ほかにも公園が多かったり、教育分野の施設が身近だったり、子育てには絶好の街だと感じています。



土浦市では、入学祝品として男児には黒、女児には赤のランドセルを支給しています

飲食店が多く、外食を楽しめるのも土浦ならではの。「レストラン中台」は各種メディアにも多く取り上げられる有名店で、3 代続くその味は市民のみならず多くのファンを魅了します



「イオン土浦店」を核店舗に、ファッション、飲食、サービスなどの専門店が構成されるイオンモール土浦。ライブやお笑いショーなどイベントも多く、常に家族連れでにぎわっている土浦の情報発信地です

東京ドーム 2 個分の敷地に、約 30 万アイテムをそろえるホームセンター「ジョイフル本田荒川沖店」。市民はもちろん、遠方からも多くの買い物客が訪れます





☑ サンフレッシュはすの里

日本一の生産高を誇るレンコンをはじめ、新鮮な地場野菜が所狭しと並ぶ農産物直売所。生活に欠かせない「市民の台所」です。

地域の北東に位置する、JR常磐線神立駅を中心とした副都心エリア。常磐自動車道土浦北ICとつながる幹線道路も整備され、市外・県外への交通網も充実しています。

そのほか、土浦・千代田工業団地、テクノパーク土浦北といった工業団地を有し、世界的な企業も立地するなど、市の産業をけん引する重要な地域となっています。

神立駅周辺

北部地区

水・緑・歴史・文化。都市機能＋自然資源＝つちうら暮らし。



☑ 利便性向上に向けた整備が進む神立駅

神立駅周辺では「神立駅地区再生計画」に基づき、駅舎の橋上化や駅東西自由通路、駅東口歩行者専用道路など、利便性向上のための整備が進められています（画像はイメージ）。



おおつ野地区は、地域の中核病院である土浦協同病院をはじめ、商業施設や住宅地、工業団地など、生活

おおつ野地区



☑ おおつ野ヒルズ

商業・業務施設、都市公園を核とした「職住近接」を目指す複合市街地。ホームセンターやスーパーマーケットの進出、飲食店などの店舗の整備といった、現在進行形のまちづくりが進められています。



☑ 土浦協同病院

800床と県下最大規模の病床数を誇る急性期総合病院。救命救急センターをはじめ、地域がんセンター、総合周産期母子医療センター、予防医療センターなどの機能を備えています。

に欠かせない都市機能の開発がバランス良く進められているエリア。

市民の学習や活動拠点としても活用されている「茨城県霞ヶ浦環境科学センター」や、国内有数のレンコン産地である霞ヶ浦の湖岸に広がるハス田など、土浦ならではの水辺空間も広がっています。

土浦市では、地域ごとの資源や特長を生かしたまちづくりを進めています。



tsuchiura-life

筑波山麓に位置する新治地区は、貴重な田園風景、里山風景、歴史・文化遺産が数多く残るエリア。良質な田園景観の維持を基本とした整備が進められており、スローライフを満喫するには最適な環境です。

また、「小町の館」や「朝日峠展望公園」など、広域的な観光拠点が充実しており、サイクリングやパラグライダーなど、自然と共存しながら楽しめるスポーツも盛んに行われています。

新治地区

朝日峠展望公園

茨城の観光百選にも選ばれている市内屈指のビュースポット。展望台からは筑波山や関東平野が一望できるほか、大空を優雅に舞うパラグライダーの姿が楽しめます。夜景の名所としても人気。



新治地区公民館

ギャラリーラウンジや図書館、集会場などを併設したコミュニティセンター。地域の会合や交流、学習活動の場として、また、福祉活動やコミュニティ活動の拠点として利用されています。

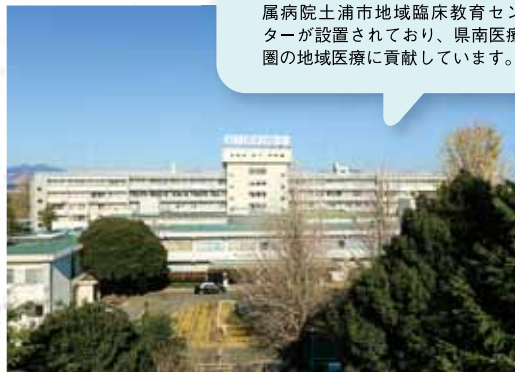


市の核となる施設が集約する土浦駅前

土浦駅周辺と中央地区は市役所の移転をはじめ、市立図書館の新設、亀城プラザや市民会館といった公共施設の機能強化と利便性の向上など、市の核となる機能が充実した地区づくりが進められています。

(独) 国立病院機構 霞ヶ浦医療センター

26診療科、250床を有する地域医療支援病院。二次救急医療体制を整え、地域のがん治療の基幹病院として、がんの診断・早期治療のための専門医療機器が整備されています。また、筑波大学附属病院土浦地域臨床教育センターが設置されており、県南医療圏の地域医療に貢献しています。



中央地区

土浦駅周辺

地域の中央に位置する、JR常磐線土浦駅を含む市の中心市街地。市役所をはじめ、さまざまな都市機能がコンパクトに集積しているほか、医療機関や教育機関も充実しています。

城下町として栄えた駅西側は、亀城公園周辺や旧水戸街道沿いに歴史・文化的遺産が点在し、駅東側に広がる霞ヶ浦はサイクリングやウォーターレジャーのスポットとして人気。都市・歴史・水辺が融合した魅力あふれる地域です。

多くの通勤者が利用する荒川沖駅

市内の駅で最も東京に近く、多くの通勤・通学者に利用されている荒川沖駅は、「荒川沖西口周辺地区市街地総合再生計画」に基づき複合施設や駅前広場、都市計画道路が整備されています。



南部地区

荒川沖駅周辺

JR常磐線荒川沖駅を中心としたエリア。常磐自動車道桜土浦ICと圏央道つくば牛久ICに近く、主要幹線道路のバイパス整備も進むなど、通勤・通学の利便性の高さからベッドタウンとして人気が集まっています。

また、霞ヶ浦総合公園や乙戸沼公園といった広域的な公園を有しており、子育て世代をはじめとする市民の憩いの場としても親しまれています。

霞ヶ浦総合公園

アスレチックやテニスコート、ジョギングコースなど、多くの施設を備えた、水と緑豊かなスポーツ・レクリエーション施設。シンボルのオランダ型風車からは市内や霞ヶ浦が一望できます。



土浦市マップ&ロケーション



土浦市のプロフィール (2017年1月1日現在)

- 人口：140,097人
- 世帯数：57,920世帯
- 面積：122.99 km² ※霞ヶ浦の面積9.17 km²を含む

アクセス

JR常磐線「土浦」駅まで
 「上野」駅より特急ひたち・ときわ 約40分
 「東京」駅より特急ひたち・ときわ 約50分
 「品川」駅より特急ひたち・ときわ 約60分



信頼されて80年

東部ガスは、お客さまの「安全・安心・快適」な生活を守るために
 お客さまの「一番近くで」「一番早く」「24時間365日」
 ガスが臭い時、ガスが出ない時、お湯が出ない時、
 ガス器具の調子が悪い時などに対応します。
 今までも、これからも、いつでも東部ガスへ

東部ガスのガスをご利用のお客さまなら

●故障や不具合も

24時間365日受付

●ガス機器や家電の

リース契約ができる

●給湯器・ガスコンロ購入で

10年/7年長期保証

●ガス機器故障時の

一次対応が無料!

●定期点検時のガス・IHコンロの

天板清掃を無料サービス!

●光熱費の削減につながる

「省エネ診断」無料!

新たなガス料金メニュー登場!

2017年2月受付開始

ガスと電気のセット契約

「ウチ住まると契約」

これまでのセット契約^{※1}にくらべ、電気料金の他にガス料金もお得になりガス機器購入時やアフター、暮らしのサービスに特典が付いてくるガス料金メニューとなっております。

東部ガスのガスと電気のご利用でさらにおトク

NEW

ガス・電気のおトク

ガスと電気セットの
 契約で毎月の光熱費が
 今よりもおトクに!!

2月受付開始!

※世帯人数や住宅形態で異なります。



ガス機器のおトク

●東部ガスでの修理
 技術料(通常5,400円/1時間)

1時間分無料!

※東部ガスで対応する修理に限ります。
 東部ガスプラザ、メーカーの修理は出張費・技術料が発生します。

●ガス機器ご購入の際に表示価格より

さらに5%割引!

※販売価格100,000円以下および
 特価品を除きます。



暮らしのおトク

●商品や家電などの

配送料(1,080円)無料!

NEW 人気の「ウチ住マイル4」が
 (ハウスクリーニングサービス)

10%割引!



※レンジフード・
 浴室・洗面台・
 トイレ計4箇所の
 クリーニング

さらにおトク



東部ガス各ショールームで好評開催中の

料理教室の参加費が10%割引

お伺いして
 ご説明することも
 可能です。



ガス料金・電気料金・各種サービスについての詳細はお気軽にお問い合わせ下さい。

すでに東部ガスの電気をお使いのお客さまは2月受付開始の新たなガス料金へのお申し込みをお勧め致します。

※1 東部ガス株式会社は、東京ガス株式会社(小売電気事業者登録番号A0064)と取次委託契約を締結し、東京ガスが供給する電気を小売りいたします。

東部ガス

リビングショールーム365

東部ガス株式会社 茨城南支社
 〒300-0035 茨城県土浦市有明町2番49号

TEL:029-821-1107

Gasta LIFE STUDIO
 東部ガス

〒300-0036 茨城県土浦市
 大和町9番1号 ウララビルI 2F

TEL:029-828-5055

教室のスケジュールと予約はこちらから ↑



<http://www.tobugas.co.jp/>

東部ガス

検索





光と緑に包まれた「メディカル・エコタウン」

安心・信頼・癒しの医療拠点

「水と緑と歴史」のまちに、住めばととん奥深い。

つちうら暮らし

土浦市

市長公室 政策企画課

〒300-8686

茨城県土浦市大和町9番1号

Tel.029-826-1111(代表)

http://www.city.tsuchiura.lg.jp/

制作/常備リビーン社

20170270000



地域で何時でも誰でも受けられる高次救命救急・集中医療、高度先端医療と包括的な地域医療

診療科案内

内科系:内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、代謝・内分泌内科、腎臓内科、人工透析内科、神経内科、リウマチ科、小児科、小児科(新生児)

外科系:消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、血管外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科口腔外科

その他:リハビリテーション科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、救急科、ペインクリニック、人間ドック

各種指定

日本医療機能評価機構認定病院、臨床研修病院、救命救急センター(EICU・GCU・CCU・SCU)、地域がん診療連携拠点病院、茨城県地域がんセンター総合周産期母子医療センター(MFICU・NICU・GCU)、小児救急医療拠点病院、茨城県地域災害拠点病院、DMAT指定医療機関、第2種感染症指定医療機関、エイズ拠点病院、難病医療協力病院、茨城県指定地域リハ・ステーション、茨城県指定地域リハ・ステーション広域支援センター

- 一般病床 / 800床
- 診察日 / 月曜日～金曜日
- 受付時間 / 午前8:30～午前11:30 (月曜日～金曜日)
- 休診日 / 土曜・日曜・祝日・年末年始 (12月29日～1月3日)

救急医療の最前線を担う、ドクターヘリ。ヘリポートの設置により、ドクターヘリによる救急患者の直接搬入が可能になりました。



併設

土浦協同病院ケアプランセンター(居宅介護支援事業) 在宅介護支援センター・訪問看護ステーション



茨城県厚生農業協同組合連合会

総合病院 土浦協同病院

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野4丁目1番1号
Tel.029-830-3711(代表) <http://www.tkggh.jp/>

